

大圓寺 木造如意輪観音坐像保存修理

宗教法人大圓寺 代表役員 阿比留 俊雄

<修復前>

木造如意輪観音坐像 1 軀

像高 53.7
総張（左手先～右側面）45
総奥（裳先奥）30.4
頭頂下 42.5 髪際下 37.0
頭頂～顎 14.4 髪際～顎 10.3
面張 8.9 耳張 11.0 耳朶張 10.0
面奥 11.4 右胸奥（条帛含）14.0
左胸奥 13.2 腹奥 14.8
肩張（三道下）22.0
膝張 36.0 左膝奥 27.0
右膝高 20.3 左膝高 37.5
右耳長 8.2 左耳長 8.2
右耳巾 2.8 左耳巾 2.8
右手巾 4.0 右足巾 5.0
※単位：cm

佐賀県



解説

大圓寺の如意輪観音坐像は、修理前の観察により、13～14世紀の様式を示す優れた仏像であると推測された。

今回の修復により、当初の彫刻面が良好な状態であられた。また、着衣部の截金や肉身部の金泥塗が確認され、修理前の予想を上まわる成果が得られた。

図像的に極めて珍しい二臂の如意輪観音像であるが、肩に間材が挟まれ、衣文にずれが確認されたことから、制作時の設計変更等の可能性があり、今後の研究課題である。

今回の修復は、本像が優れた中世彫刻であることを明らかにするとともに、希少な図像である二臂の如意輪観音像について考察する課題を提供した。中世彫刻史研究に大きく寄与するものと考えられる。

<修復後>



修復業者

浦仏刻所 主宰仏師 浦叡學

修復内容

全体に施された厚い後補の漆箔層が彫刻面の形状を曖昧にし、容貌を損なっていたため、後補の彩色漆箔を除去した。塗装面を3層程度剥がしたところ、当初の截金が見つかったことから、截金の確認された面に合わせて、後補の塗装を除去した。ただし、肉身部については、当初の金泥塗を損なう恐れがあるため、最下層の塗装を残した部分がある。

随所に形状不適合の後補材が認められたため、後補材を除去し、桧材で補作した。修理箇所は、他と馴染むように古色塗を行った。

文化財修理解説書

大圓寺 木造如意輪觀音像



完 成



修 理 前

I. 名 称	木造如意輪観音坐像 1 軀
II. 所 在 地	大圓寺 神崎市神埼町枝ヶ里 341
III. 所 有 者	同上
IV. 法 量	像高 53.7 総張（左手先～右側面）45 総奥（裳先奥）30.4 頭頂下 42.5 髪際下 37.0 頭頂～顎 14.4 髪際～顎 10.3 面張 8.9 耳張 11.0 耳朵張 10.0 面奥 11.4 右胸奥（条帛含）14.0 左胸奥 13.2 腹奥 14.8 肩張（三道下）22.0 膝張 36.0 左膝奥 27.0 右膝高 20.3 左膝高 7.5 右耳長 8.2 左耳長 8.2 右耳巾 2.8 左耳巾 2.8 右手巾 4.0 右足巾 5.0 ※単位：cm
V. 品質構造	桧材 寄木造（頭軀根幹前後二材、頭軀割矧）玉眼 彩色（金泥塗）截金

VI. 指 定 ———

VII. 損傷状況

全軀に施された厚い後補漆箔層が彫刻面を損なっていた。
玉眼に漆箔が付着していた。
天冠台・髪等、彩色漆箔の塗り分けが曖昧な個所が見られた。
朽損欠失個所に彩色漆箔が施されていた。
随所に後補材が見られた。（右手首先、左手 2・3・4・5 指、右肩天衣先等）
矧目で漆箔にヒビが生じている個所が見られた。
軀幹部像底の矧目に隙間が生じているが、緩みは見られなかった。
膝前部像底に一部虫蝕朽損穴が見られた。

VIII. 修理仕様

可能な範囲で後補彩色漆箔層を除去し、当初の仕上げ面を露わにした。この時、随所に截金が確認された。
当初漆層の剥落個所が多く見られた為、必要に応じてふのり及び膠で剥落止めを行なった。
彩色漆箔除去後露わになった彫刻面の朽損欠失個所は基本的に現状維持としたが、右下脛の欠失個所は漆木屎（麦漆+桧粉）で補作整形した。
右耳上部及び左耳朵に見られた欠失個所は桧材で補作した。
髻の欠失個所の一部は漆木屎及び桧材で補作整形し、柄を桧材で新補した。
白毫が後補の桧材であった為、除去し、水晶製で新補した。
矧目に緩みが見られた右肩先及び右手首先は一旦解軀し、矧目の清掃調整後、膠及び竹柄で緊結した。
形状不適合の左手指先後補材は除去し、桧材で補作し、右手首先後補材は現状の材を調整し使用した。右肩天衣先の後補材は現状のまま使用した。

基本的に強制的な解体は行なわなかったが、漆箔除去後露わになった玉眼黒目部分に調整の必要性が生じた為、解体が可能であった頭部背面材を取り離し、玉眼部の解体調整を行なった。玉眼押え部を取り離し、玉眼は取り離さず膠及び膠木屎で補強し、黒目及び目尻目頭の彩色の調整を行なった。その後、現状の玉眼押え材を使用し取り付けた。

※頭部正面材内側下部に朱彩色の銘文が確認された。

玉眼押えに使用されていた和紙に銘文は確認されなかった。

漆箔除去後露わになった矧目に見られた漆木屎は可能な範囲で調整し、各矧目に生じた隙間は漆木屎で補作整形した。

頭部正面材・左右肩材・膝前等、矧目の組上げにズレが確認された個所が見られたが、強固に緊結されていた為、強制的な解体はしなかった。

頭部正面材の矧目のズレにより頭部背面材の頸部割矧部に生じた比較的大きめの隙間は桧材及び膠木屎（膠+桧紛）で補作整形した。

当初漆箔層の剥落個所は基本的に補作を行なわなかったが、面部から胸腹部の肉身部の剥落個所のみ、膠下地で下地調整を行ない、他に馴染むように古色を施した。

木部に見られた欠失個所は一部、他に馴染むように膠彩色で古色を施した。

以上、修理個所のみ他に馴染むように古色を行ない、全体の漆箔彩色は行なわなかった。

- | | |
|-----------|----------------------------------|
| IX. 工 期 | 令和 4 年 12 月 21 日～令和 6 年 7 月 29 日 |
| X. 施工場所 | 浦仏刻所工房内 （福岡県糸島市二丈一貴山 849-1） |
| XI. 監 督 者 | 竹下正博（佐賀県立名護屋城博物館） 神埼市教育委員会 |

完 成



正 面



背 面



右 側 面



左 側 面



頭 頂



像 底

修 理 前



正 面



背 面



右 側 面



左 側 面



頭 頂



像 底

損傷状況



頭部 漆箔状況



肉身部・地髪・天冠台 彩色漆箔状況



欠失個所に施された彩色（天冠台を巻く髪）



玉眼に付着する漆箔



漆箔層により埋まる彫刻面（三道・両足先）



右手指先 一部後補材



左手指先 後補材

損 傷 状 況



右肩天衣先に見られる後補材



矧目に見られる漆箔のヒビ



重ねられた漆箔層



膝前部像底 虫蝕朽損穴

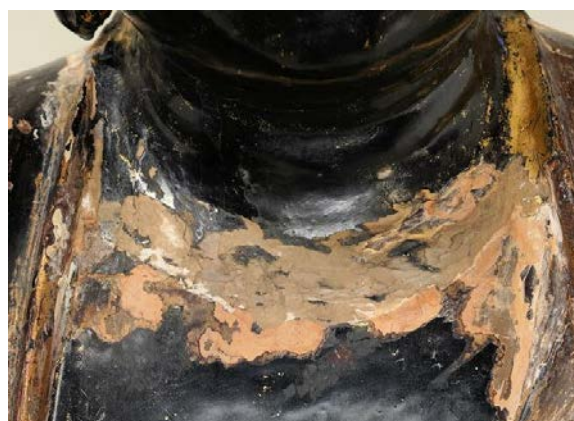


軀幹部像底 矧目の隙間

漆箔除去中



右膝



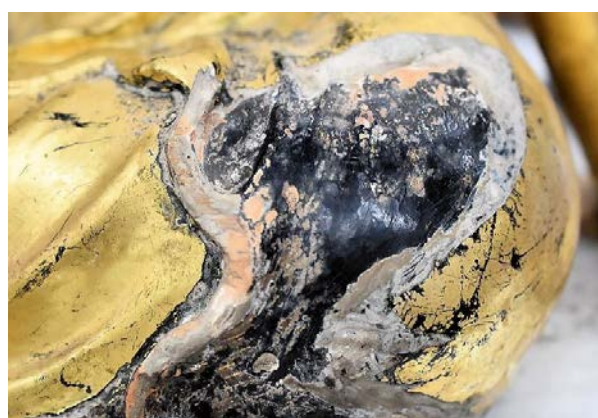
三道下



右肩



右膝下



左膝

漆箔除去中



面部



左耳背面



右耳朶背面



右肘内側

何層も塗り重ねられた漆箔層

漆箔除去後



正 面



背 面



右側面



左側面

漆箔除去後



髻 割損欠失状況



両耳欠失状況及び頸部背面矧目の隙間



面部 漆箔剥落状況



白毫穴



玉眼 彩色状況



三道下矧目 漆箔剥落状況



左下脣 欠失状況

漆箔除去後



両肩 矧目のズレ



膝前 漆箔剥落状況及び木部欠失状況

漆箔除去後



右膝 修理時の漆木屎



右大腿部 修理時の漆木屎



右腕 漆箔剥落状況



左大腿部 矧目の隙間及び木部朽損状況

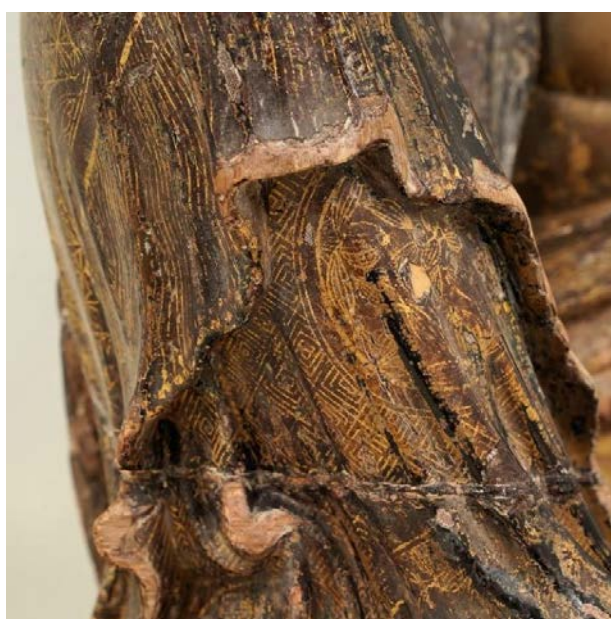
漆箔除去後



右膝



条帛 正面



右膝下



左膝

露わになった当初の截金文様

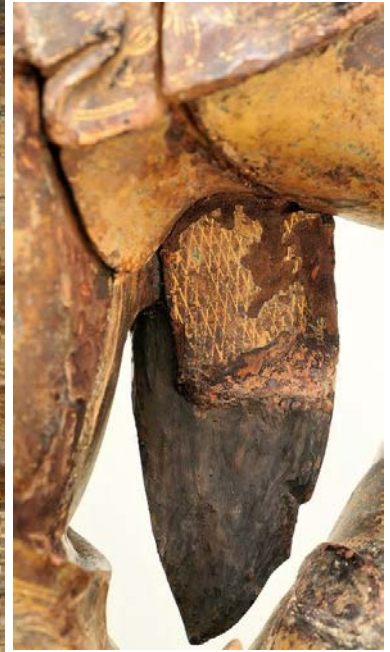
漆箔除去後



左肩天衣 裏面



条帛 背面



右肩天衣 裏面
(下部後補材)



裳 背面

露わになった当初の截金文様

漆箔除去後



頭頂 化仏取付跡及び宝冠取付穴



天冠台周辺に見られる装飾材取付穴



右上腕 臂釧取付穴



下腹部 装飾材取付穴



左上腕 臂釧取付跡

解 躰



右側面



頭部背面材内側 剝穴



右手指先 解躰（指先後補材）



右肩矧面 剝穴

玉眼部 解体～組上げ



玉眼嵌入状況



玉眼押え



補 作 後



正 面



背 面



右 側 面



左 側 面



像 底

補 作 後



頭部補作状況



髻 補作 (桧・漆木屎)



白毫 新補 (水晶)



右耳朶 補作 (桧)



左耳上部 補作 (桧)



右下脣 補作 (漆木屎)

補 作 後



頭部背面材 矧面
一部補作（桧）



軀部背面材頸部矧面 調整材（桧）



頭部背面材頸部矧目（膠木屎）



右手指先 補作（桧）



左手首先（後補材）の調整及び左大腿部矧目の漆木屎



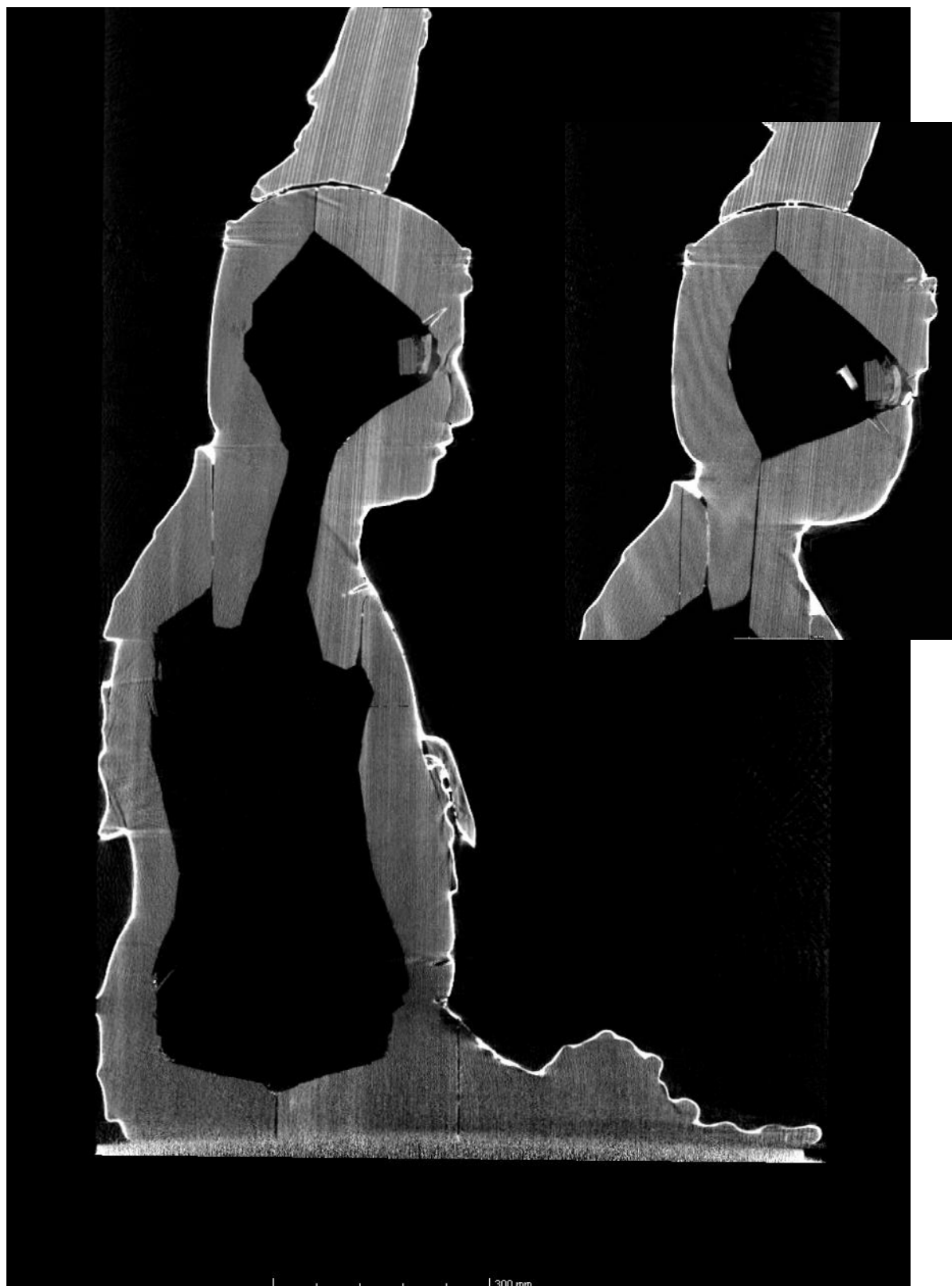
頭部正面材内側下部（朱彩色）

銘 文

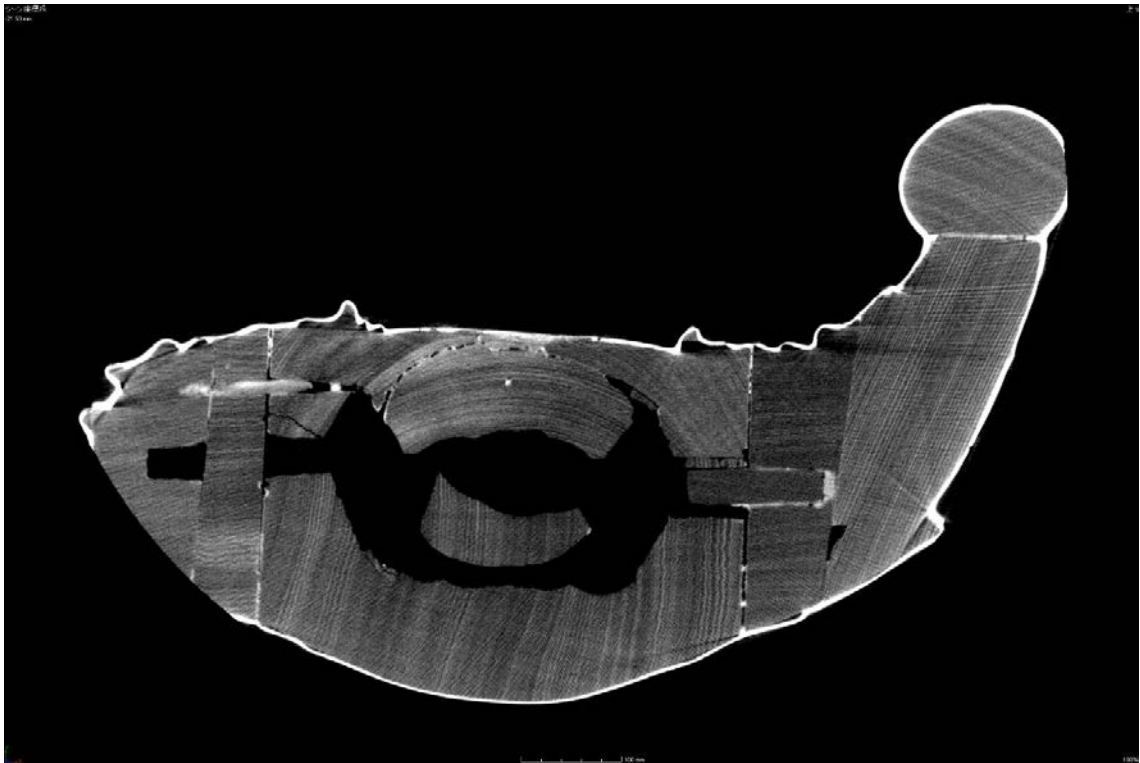
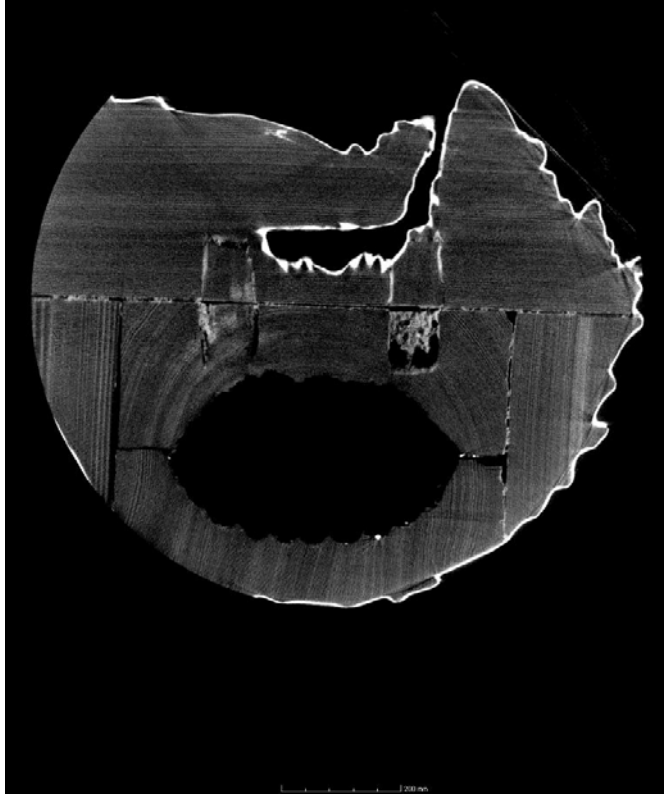
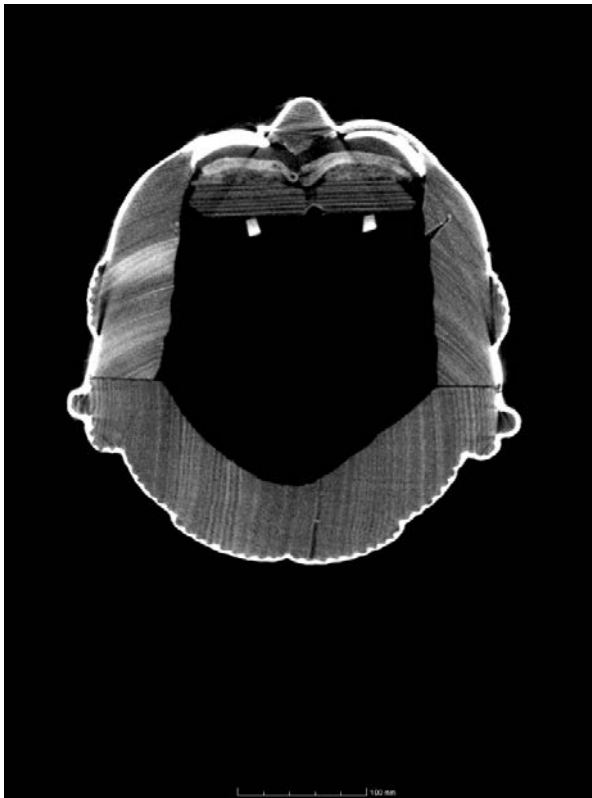


今宮
柳川城新船津町
大佛師一信
伴信太郎

C T 画 像



C T 画 像



撮影：九州歴史資料館

令和 6 年 7 月

浦仏刻所 〒819-1622 福岡県糸島市二丈一貴山 849-1
TEL 092-325-0748 FAX 092-325-1016 E-Mail eigaku@bronze.ocn.ne.jp